

授業科目名 (英文表記)	歴史でみる現代経済 (Historical Perspective on the Modern Economy)		
単位数	2	授業形態	講義・演習
担当教員	今田 秀作・長廣 利崇		
開講	岸和田サテライト	区分	大学院
実施日・時間	第1回	4月15日(土)	13:00~17:00
	第2回	4月22日(土)	13:00~17:00
	第3回	5月6日(土)	13:00~17:00
	第4回	5月13日(土)	13:00~17:00
	第5回	5月20日(土)	13:00~17:00
	第6回	5月27日(土)	13:00~17:00

【授業の概要・ねらい】

本授業では現代経済を歴史的に分析して、現代経済の特質や問題を明らかにすることにある。

【授業計画】

- 第1回 経済成長のメカニズム
- 第2回 日本の経済成長の長期的概観
- 第3回 歴史からみる日本経済の展望
- 第4回 イギリスの黄金時代と19世紀資本主義
- 第5回 世界経済の構造転換と金融立国イギリス
- 第6回 J.M.ケインズと20世紀資本主義

【到達目標】

各国の経済の長期にわたる動向を見据えた上で現在の経済のありうべき方策に言及すること。

【成績評価の方法】

- 第1回～第3回：各授業の最後に小テストを行います。
- 第4回～第6回：各授業の最後にレポートを作成・提出してもらいます。

【教科書】

授業中に指示する

【参考書・参考文献】

授業中に指示する

【履修上の注意・メッセージ】

大学レベルの経済史を修得していることが望ましい。

【履修する上で必要な事項】

最低限の日本史・世界史の知識が必要となる。

【授業時間外学習についての指示】

指定された文献を事前に読むこと。

【その他の連絡事項】

本授業では2名の教員が3回ずつ授業を分担する。授業方針等については、それぞれの担当者の初回の授業で告知する。